

ふくい観光案内所

サービス空間・パブリック空間 デザイン・設計 制作・施工 地域の活性 官民連携 観光・インバウンド 中部

事例概要

JR福井駅に隣接する福井市観光交流センター内にオープンした「ふくい観光案内所」のデザイン・設計・施工を担当しました。コンセプトは「幸福なふるさと感じさせる空間」。福井県の幸福度を高めている象徴として「家族」や「家」をデザインに盛り込み、訪れた人が福井の豊かな暮らしを感じることができるぬくもりある空間をつくりました。福井県産スギ材を使用した什器には恐竜の親子を忍ばせ、家族のあたたかさや福井らしさを表現。全ての什器は可動式とし、イベントや工芸品の制作体験等でも利用できるようフレキシブルなつくりとしました。北陸新幹線福井駅開業に合わせ、観光周遊の拠点として地域活性を担う空間を実現しました。

当社シニアデザイナー・町田幹樹（まちだ・まさき）のコメント

北陸新幹線の延伸開業に向けた福井のゲートウェイとして、各市町の観光情報発信を最大限に行いつつ、単純にパンフレットや情報掲示だけでなく、様々な企画イベントで場の見え方や使われ方を変えることのできるフレキシブルな平面計画をご提案しました。県産材を使用した家型の什器は全て可動式にすることで、配置によっていろいろな街並みを構成できる造りとしています。福井県のカラーコンテンツである恐竜が福井駅周辺で増殖していることから、本施設でも県産材を使用して恐竜の発信を行っています。街並みから顔を出したり、家族で過ごす様子を表現することで、幸福度No.1の福井を表現しました。来訪者への福井の良さの発信と市民のシビックプライドの醸成を促しつつ、空間のサステナブル性に考慮した長く愛される空間を目指しました。

名称	ふくい観光案内所
所在地	福井県福井市
オープン日	2024.3
クライアント	福井市 様
当社担当業務	【デザイン・設計】名古屋本部 Design Lab./町田幹樹・片岡夢乃 【制作・施工】名古屋本部/有沢剛
撮影	Photo Atelier Y's

